

高倉健・大滝秀治の遺作「あなたへ」を上映！

第2回映画会は9月11日に『あなたへ』を上映。20人の参加者がありました。富山の刑務所で指導技官を務める倉島英二（高倉健）に、亡くなった妻洋子（田中裕子）から届いた絵手紙。そこには、ふるさとの海（長崎県平戸）に散骨してほしいとの思いが。自分で内装した車で富山から飛騨高山、京都、大阪、竹田城、下関、門司、平戸へと旅を。平戸の漁師大浦五郎（大滝秀治）の船で散骨。この映画の公開40日後に大滝秀治は死去。高倉健は2年3か月後に死去したので二人にとって遺作となりました。そのほかのキャストは、佐藤浩市、草薙剛、ビートたけし、綾瀬はるか、余貴美子ほか。天空の城 竹田城で洋子が歌う宮沢賢治の「星めぐりのうた」や行く先々の美しい風景や祭りなど、見応えのある映画でした。



古紙やダンボールで「自主財源」確保！

9月3日の日曜日に実施した今年度2回目となる「古紙回収」、新聞や雑誌、折り込み広告やダンボールなど、かなりの量が持ち込まれました。当日は、宇佐市が行う「粗大ごみ収集：南院内地区」と重なったので、通常の日よりも多くの新聞や雑誌などが持ち込まれ、持ち込まれた新聞や雑誌類は収集ボックスに保管。



ダンボール類などは、ボックス前に積み重ねてブルーシートで雨対策。9月6日に回収業者により処理場に運搬されました。

今回持ち込まれた雑誌類は850kg、新聞類570kg、段ボール740kgで総重量2,160kgとなりました。これらの古紙類は、業者買取賃並びに市報奨金としてキロ当たり総額10円が支給されるので、今回は21,600円の収入となりました。

次回は12月3日の日曜日を予定していますので、皆様方のご協力をお願いいたします。

「花壇」の除草を行いました！

さとづくり協議会が管理している小学校前と分寺橋展望公園内の花壇は、年中花が見られるように毎年二回の植え替えをしています。今年は6月9日に“南院内ふれあいクラブ”の会員の方々に協力していただき、松葉ボタンやサルビア、メランポジウムやマリーゴールドなど約400本を植え付けしました。夏場は雑草の生えるのが早いので何回も除草作業が必要で、8月22日と30日の二日間朝の涼しい時間に除草作業を行いました。次回の植え替えは、11月上旬を予定しています。